

<本年度会長テーマ> 『原点回帰』

例会日／毎週木曜日
会長／八條 範彦

例会場／リーガロイヤルホテル広島
幹事／西丸 洋平

Vol.550

2017年7月6日(木) 第849回
32階「エメラルドルーム」

「会長・理事役員就任挨拶」

会長時間



RI会長メッセージの中で、ロータリーとは「どのような団体か」ではなく、「何をしているか」で定義したい。また、地区では戦略計画（長期的な計画）を立て実践する。との一文がございます。

来年20周年を迎える我がクラブとしては、今年度は今一度、足元を見つめ直し、充実したクラブにしたいと言う思いから、テーマを「原点回帰」とさせていただきます。皆さん一人ひとりが違った経験をされています。独自の目標と独自の解釈で取り組んでおられると思います。創設以来の課題であります会員増強は勿論ですが、我がクラブの独自の取組みを続けることと、会員全員で新たな取り組みが出来ればと期待いたします。まさに「ロータリーの元気は地域の元気」だと言えらると思います。皆さん方の建設的なご意見と行動力を信じて一年間を走り抜きたいと思っておりますので宜しくお願いいたします。と先日申し上げましたが、今年度は一つ新しい事業に取り組んでいきたいと思っております。新たに立ち上げるのではなく、現在継続中の事業に相乗りをして、来年度には主催者になるのが良いかどうか検討したいと思っております。理事会で協議をして皆さんにご了解を頂きたいと考えておりますので、その時にはよろしく宜しくお願いいたします。後程、就任挨拶がありますので、会長時間は以上で終わりたいと思っております。ありがとうございました。



会長
八條 範彦会員

先程、挨拶させていただきましたので、多くを語ることはございませんが、今年度はこれまでの事業の中で、継続出来るものについては当然継続して行き、拡大できるものがあればそれも考えたいと思います。特に、都市対抗男子駅伝の応援については、今一度話し合い、これまで以上に充実させることが出来ればと思ひますし、職業人の講和についても、過去の経緯とインターアクトの関係で崇徳高校との調整と同時に、事業の拡大も視野に入れて活動することを考えたいと思ひます。また、来年に向け、岩手県の北上和賀RCへの訪問と必要であれば20周年記念の実行委員会の立ち上げもしなくてはならないと考えております。いずれにいたしましても、少ない人員で最少の予算で最大の効果を求めて活動出来ればと思ひますので、皆さん方のご協力をお願いいたします。



幹事
西丸 洋平会員



**会長エレクト・副会長・クラブ管理運営理事
石丸 博昭会員**

昨年度、幹事をさせて頂き大変勉強になりました。

岡本会長を支え、幹事として各理事委員長との連携をとる事が最優先課題でしたが、振り返りますと反省すべき事が多かったように思います。

これを踏まえ本年度は副会長とし横断的に気配りが出来るようすると共に、他クラブの会員様や奉仕事業先についても懇親を深めたいと思います。



**直前会長・会員増強理事
岡本 忠文会員**

今年度、直前会長の任を拝命頂きました、岡本でございます。

今年度RIのテーマ「ロータリー：変化をもたらす」そして、藤中ガバナー信条は「ロータリーの元気は地域の元気」「時代の変化の先頭に立とう！ロータリーの心で地域の創生を!!」とロータリアンが元気であれば地域活性化に直結するベヘビアーを基本理念にされています。そして、本年度会長方針「原点回帰」と次年度20周年に向けた礎を築いていくことをコンセプトポリシーとされています。

今年度は、特に中期戦略計画をたて実践していく事が最重要テーマともなっております。当クラブでは、昨年度「中長期戦略計画」を策定し、その第一歩を踏み出しておりますので、その

方向性に間違いが無かったと思っております。

さて、当クラブ創設以来の課題である「会員増強」ですが、現会員数25名それぞれが意識を持って最低1名のゲスト出席（クラブ勧誘）をして頂ける会員候補を探して頂ければ幸いです。本クラブの奉仕活動を知って頂き、クラブイメージの共有化を行うことは「公共イメージと認知度の向上」という広報活動にも合致し、新しい会員の発掘出来る良い機会となればと考えております。

また、インターアクトクラブは、ロータリークラブには“Service above self” “One profits most who serves best” この二つの大切な基本理念がありますが、今年度は、特に新世代を担うインターアクトメンバーがServiceというアクションを実践し、具体的なプログラムとして活動のステージアップができればと考えており、私どもの様な小さなクラブが、彼らと一緒に活動を共有化していくことでより大きなアクションプログラムが築けるものと固く信じサステナビリティステージを目指して参ります。

一方、Enter to learn, go force to serve. (入りて学び出でて奉仕せよ) という言葉で表している職業奉仕とロータリーライフにおいて、今年度は、ボリビア水頭症支援 合同グローバル補助金を申請出来たことは、グローバルな観点で捉えるべき補助金の新たな絵姿を構築し実践していく精神を常に心に刻み、職種の上昇と地域社会の上昇を目指す事で「ロータリーの元気は地域の元気」に繋がっていく筈です。

“Service”は“Vocational service”（天職による社会へのお役立ち）によって成り立つと現在では解釈されているコンセプトを「職業奉仕」と考えれば本年度の「ROTARY: Making Difference」とするRI会長方針に少しでも近づくことができる事業推進の原点になると思います。

以上の基本的な考え方の下、微力ではございますが本年度直前会長としての役割を果たせることができれば幸いです。



**副幹事
山本 拓治会員**



広報・会報理事
松岡 興吉会員

この度広報・会報部門担当をさせていただきます。とは言っても、たいしたことは出来ません。すでに岡本さんの御尽力により、立派なホームページが出来上がっております。皆様もよく閲覧して頂ければ幸いです。

また広報に精通しておられます三宅さんなどにも相談しながらいい広報活動をしたいと思っております。

当クラブは創立18年と歴史は若いですが、凄く会員に恵まれたクラブであります。会員同士の輪をさらに広げ、お互い信頼の絆を築き共に成長して行きたいものです。

その為には、八條会長、西丸幹事と力を合わせて、会員皆様のご協力を得ながら、原点を見失うことなく楽しいクラブづくりに努力したいと思っております。



奉仕理事・会計理事
青木 幹丸会員

八條会長の掲げられた「原点回帰」の方針のもと、奉仕の理想追及のため、改めて足元を見つめ直したいと考えています。

「Service above self」を超我の奉仕と訳されます。忘我でも滅我でもない、我を超えるというところがまず意義深いと思います。この場合、私は、我をすなわち利己心と捉えます。悲しいかな、私たちは一生涯、この利己心から逃れることは出来ません。

では、利己心を超える奉仕ということは、具体的にどういうことなのか。

私は、ゆとりのパフォーマンスと考えています。忙しい毎日に、たまたま生ずる、あるいは意識的にこしらえる、時間的、精神的、物質的ゆとりを、そのいくらかでも世のため人のために振り向けてゆく。それが、我が職業に、社会に、世界に、そして青少年に、ゆとりの現れとして及んでゆくなれば、とても素晴らしいことです。背伸びすることはない、身の丈に応じたもので良いでしょう。その方が長持ちがします。

かつて、あるガバナーさんから、こんなことを聞きました。「ロータリークラブの会員は、メンバーじゃない、アクティブなのです」と。すなわち、動いてなんぼ、汗をながして、「それでこそロータリー」なんだということでしょう。以って立ち帰るべき原点の一つとしたいと思います。ご協力の程宜しくお願いいたします。



財団理事
道垣内 文夫会員

安佐ロータリークラブの財団委員長を2期連続拝命致しました。遠藤会員が諸事情により退会され一から勉強し直さねばならない状況で何かと細かいミスをしてしまいそうで不安でございます。

今年度はみなさんの温かい寄付により毎年クリスマスに絵本30冊程度を寄贈しています広島市療育園に変更し支援活動を展開していくことが決定しています。障害を抱えた子供達に係わることにより更に理解を深めていけたらと思います。またグローバル補助金にも当クラブは参加し、ボリビアで水頭症治療に係わる医療機器の購入支援を2710地区内の20クラブで行うことと決定されています。525ドルの支援です。ロータリアンの寄付があつてこそ実現できる活動です。今後ともご理解ご協力の程をお願いしまして私の就任挨拶とさせていただきます。1年間よろしく申し上げます。



S. A. A. 理事
山口 洋充会員

この度、広島安佐ロータリークラブ・SAAを拝命致しました山口洋充でございます。

大役を仰せつかり身の引き締まる思いですが、使命を全うすべく、全力を尽くす決意でございます。

皆様のお役に立つ仕事をさせて頂こうとの意欲は十分でございますが、なにぶん、不勉強な点多々ある未熟者でございます。

今後とも、皆様方のお力添え、ご指導ご鞭撻を心からお願い申し上げます。

7月6日(木) 第 849 回

本日のプログラム

「会長・理事役員就任挨拶」

幹事報告

1. BOX配布物

- ・最終号のガバナー月信と7月号のガバナー月信、ロータリーの友を配布しております。ご一読下さい。
- ・2017-18年度の会員証を配布しております。お手数ですが、前年度の会員証を廃棄していただきますようお願い致します。

2. 例会変更

- ・広島安芸RC「創立26周年記念夜間例会」とき：7月11日(火) 18:30～ ※同日変更
ところ：ホテルグランヴィア広島

3. お願い

- ・本日「会長・理事役員就任挨拶」をする方は、原稿を提出していただきますよう、お願い致します。
- ・近日中に「夏の家族会」のご案内を郵送にて送付させていただきます。準備の都合上、ご回答期限が一週間ほどしかなく、皆様のご協力の程、よろしくお願い致します。

ニコニコ箱

¥44,000 累計¥44,000

☆長神 憲一会員

八條会長、おめでとうございます。一年間無事に行きますように祈念して、ニコニコに出宝致します。

☆八條 範彦会員

二回目の会長ですが、よろしくお願い致します。

☆奥芝 隆会員

八條丸の出航を期待します。絶対、大丈夫です(?)

☆谷 勝美会員

岡本直前会長、一年間お疲れ様でした。いよいよ八條丸の出港です。八條船長のもと、皆さんの協力で平穏な航海でありますよう祈念致します。

会員記念日 (7月)

☆パートナー誕生日おめでとうございます。

- ・松岡 與吉会員(松岡 かずえ様：13日)
かわいい家内です。
- ・森本 真治会員(森本 和恵様：20日)

☆創業日おめでとうございます。

- ・中村 富子会員(有限会社 ペンギングラフィックス H11. 7. 2)
ノストラダムスの大予言1999年7月1日の翌日7月2日に創業して、早18年。20年に向けて頑張ります。

☆入会月おめでとうございます。

- ・長神 憲一会員(H16. 7. 2)
早いものですね。あつと言う間に13年です。ワクワク・ドキドキ・ウキウキしながらロータリー生活をエンジョイ致します。
- ・石丸 博昭会員(H25. 7. 4)
- ・西丸 洋平会員(H26. 7. 3)
- ・三宅 恭次会員(H21. 7. 2)
早いもので満8年になりました。
- ・大北 茂人会員(H21. 7. 2)
8年目に突入。もう少し頑張ります。

2017年7月13日(木) 第850回
3階「安芸の間」

「臨時総会」

会長時間



お客様ようこそ。ごゆっくりお過ごし戴きたいと思えます。

本日は奥芝ガバナー補佐、よろしくお願いいたします。補佐の話が終わり次第、臨時総会となりますがこちらの方も、ご協力をお願いいたします。

今回の総会は、決算報告と事業報告及び新年度の予算と事業計画をご報告いたしますが、事業計画については、積極的なご意見をお待ちしておりますので、よろしくお願いいたします。

持続可能な奉仕とは、直接的な参加が終わってもその活動が長期的に良い影響を与え続けることを意味します。井戸を掘って立ち去ったりしません。その地域が井戸を維持し、修繕できるようにします。診療所をつくったら経営が続けられる方法を、きちんと確立します。ポリオについて言えば、ウィルスの抑止ではなく、撲滅です。とRI会長のメッセージがございます。

我々の活動の中で、一つでも後世に残せることの出来るものを見つける事が出来ればと思えます。本日の総会のスムーズな運営にご協力をお願いいたします。



7月13日(木) 第 850 回

本日のプログラム

「臨時総会」

幹事報告

1. BOX配布物

- 本日の臨時総会資料、2017-18年度臨時総会議案書、2016-17年度収支決算報告書、2017-18年度事業計画書を配布しております。
- 6月分個人別出席一覧表を配布しております。
- 7月定例理事役員会議事録と2016-17年度臨時理事役員会議事録を配布しております。

2. 例会変更

- 広島東南RC 「新会員歓迎例会・懇親会」
と き：7月24日(月)18:30～ ※同日変更
ところ：ANAクラウンプラザホテル広島
- 広島西RC 「夜間例会並びに会員懇親会」
と き：7月27日(木)18:00～ ※同日変更
ところ：うを久

3. 休会のお知らせ

- 7月28日(金) 広島城南RC

4. お願い

- 国際ロータリー第2710地区より、九州北部豪雨災害に対する義損金についてのご案内がございます。回覧致しますので、賛同される方はお一人1,000円を目途にお願い致します。
- 夏の家族会の出欠のご回答期限は14日となっておりますので回答ハガキのご返信がまだの方は必ずお願い致します。
- 本日郵送致します7月分会費請求書に、今年度の広島安佐RC会員名簿を同封致しますので、ご確認をお願い致します。
- 北上和賀RCより、2016-17年度の会報が届きました。事務局にて保管しておりますので、ご覧になる方はお申し付けください。

ニコニコ箱

¥3,000 累計¥47,000

☆広島陵北RC 川中 敬三様

☆八條 範彦会員

お客様、ようこそ。特に親クラブの古谷会長、井上幹事、ご指導をよろしくお願い致します。

☆田久保 普三会員

7月5日に第一子が誕生しました。かなり難産でしたが、嫁も子供もよく頑張ってくれました。皆様に感謝です。ありがとうございます。かわいかわい女の子でした！！

2017年7月20日(木) 第851回

3階「安芸の間」

会長時間



お客様ようこそ、ごゆっくりお過ごしくださいませ。

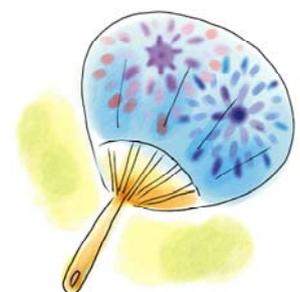
先週は、昨年度の決算と事業報告及び今年度の予算と事業計画のご承認をいただきありがとうございました。

本日は、岸房康行様、よろしくお願ひいたします。

皆さんがRCに入会された理由は色々あるかと思われませんが、我々の活動が社会に変化をもたらしているのと同時に、積極的に参加すればするほど、我々に変化をもたらしてくれるのもRCだと、RI会長は言われています。我々の活動が、社会の為になりまた、我々の為になるものと信じて続けて行きたいと思ひます。さて、当クラブに於いて、十年余り続けてきた女性剣士親善交流大会がございました。少年サッカーが同じように地域に根差した活動となればと、期待をいたします。

今年度までの事業を今一度、見直し、その事業を始めた時期を思い浮かべ、新たな気持ちで取り組んでみようと考えていますので、皆さんのご協力を宜しくお願ひいたします。

それと先月、国田さんが入籍をされ、金子さんとなりましたので、皆さんに報告させていただきます。当クラブの職員さんが結婚されて行きます。非常に幸せなことで、嬉しく思ひます。



「食文化を再生しよう」 NPO法人 心豊かな家庭環境を つくる広島21 理事長 岸房 康行 様



わが国の食生活は戦後大きく変容してきました。米の消費量が大幅に減少するとともに、脂質摂取が大幅に増加し、欧米型の食生活に近づいています。欧米では健康志向で和食が大ブームになっていることは皮肉なものです。また、子どもたちの間で、朝食を摂らない「欠食」や一人で食べる「孤食」家族とは別なものを食べる「個食」が増加しています。今や食卓が崩壊しつつあると言っても過言ではありません。

「食」という字を部種別に分解すると、「人」を「良」くすると書きます。つまり豊かな食事(食卓)が社会の安寧に通じるのです。豊かな食事とは毎日豪華な食事をするのではなく家族揃って、手作りの料理で食卓を囲み、心のこもった食事をしようということです。そこには親子の会話が成り立ち、情も生まれます。新聞の読者のページには、手作りの料理で親の深い愛情を感じとった「おふくろの味」の投書が数多く掲載されています。そうした環境で、育った子供は、「絶対に親に心配をかけない、親に喜んでもらうように頑張ろう」というたくましい心と規範意識を兼ね備えた子に育つのではないのでしょうか。手作りの料理は、栄養のみならず心の栄養も与えてくれるものなのです。

また、台所に立つ機会が減ることは、家事から自然に子どもたちに伝わる技術的な想像力や工夫する力を育む機会が減ることであります。このことは、体験から積み上げられた技や匠の技術を必要とする科学技術全体の創造性にも影響してくると指摘されています。

「食」の崩壊が「家庭」の崩壊に、「家庭」の崩壊が「社会」の崩壊につながることを認識し、社会全体で「食」と向き合うことが、今、求められています。

平成25年12月、「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録されました。これは料理そのものが登録されたのではなく「和食」という食文化が登録されたのです。

より良い社会を作っていくためにも食文化の再生が求められているのです。

○戦後、わが国の食生活は大きく変容

- ・食の外部化の進展
 外食、中食、調理済み食品→手作りの料理の減少
 包丁とまな板の無い家庭の増加
- ・コメの消費が減り脂質の消費が増加→欧米型の食生活に
 主食は米か麦→米、パン、脂質の摂取が増加
- ・おふくろの「ごはんよー」の掛け声で家族全員が食卓に座って「いただきます」で朝食を食べていた。
 朝食を食べない「欠食」小・中学生は10%を超えている
 子どもだけで食べる「孤食」
 子どもが家族とは別なものを食べる「個食」
 よく噛んで、食べ残してはダメ、肘をつけて食べてはダメ、好き嫌いせずになどの食のしつけなど

○食卓が崩壊しつつあると言っても過言ではない

- ・食という字 人を良くする→
- ・家族の絆、地域の絆
 おふくろの味、郷土料理(地域社会に関心を持つ)
- *手作りの料理で親の深い愛情を感じ取った新聞の投書
 心の栄養も与えてくれる
- *手作りの料理→子どもを台所に立たせる機会が増える→家事から自然に子どもに伝わる技術的な想像力や工夫をする力を育む機会→体験から積み上げられた技や匠の技術を必要とする科学技術全体の創造性にも影響してくると指摘されている
- ・生活体験の豊かな子どもほど道徳観・正義感が身に付いている
 子どもにしっかりと生活体験をさせるためには料理作り以上の体験機会はない



7月20日(木) 第 851 回

本日のプログラム

「食文化を再生しよう」
NPO法人 心豊かな家庭環境を
つくる広島21

理事長 岸房 康行 様

幹事報告

1. BOX配布物

- ・休会のご案内を配布しております。
- ・本日の卓話資料を配布しております。ご確認ください。

2. 例会変更

- ・広島中央RC「夜間例会並びに野球観戦家族会」
と き：8月1日(火)17:45～※7月31日の変更
ところ：マツダスタジアム
- ・広島廿日市RC「夜間例会並びにカープ観戦家族会」
と き：8月1日(火)18:00～※7月31日の変更
ところ：マツダスタジアム

ニコニコ箱

¥18,000 累計¥65,000

☆広島陵北RC 南條 泰様

本日はお世話になります。昨日は奥芝様・岡本様には大変お世話になりました。古谷会長からの急な質問にもすばらしい回答をいただき「さすがだなあ」と皆感心しました。そのお礼としてニコニコとさせていただきます。

☆八條 範彦会員

お客様ようこそ。岸房様、卓話を楽しみにしています。皆さん、ごゆっくりお過ごし下さい。

☆三宅 恭次会員

古い友人 岸房さん、本日の卓話楽しみにしています。引き出しの多い方ですから、テーマは農業、TPP、ドラゴンフライズ、食育…ですか？尚、マリーナホップに6月に開設したマリホ水族館のパンフレットをボックスに入れております。よろしくお祈りします。

会員記念日 (7月)

☆誕生日おめでとうございます。

- ・田久保 普三会員 (S48. 5. 19)
- ・山本 拓治会員 (S41. 7. 10)
51才になりました。

☆結婚記念日おめでとうございます。

- ・道垣内 文夫会員 (H1. 6. 11)

2017年7月27日(木) 第852回

32階「ダイヤモンドルーム」

会長時間

お客様ようこそ、ごゆっくりお過ごしください。

当クラブの今年度、最初の行事が、8月2日の夏の家族会としてカープ観戦がございませう。昨年に引き続きカープの調子が良く、広島に賑わいをもたらしてくれています。特に黒田選手、新井選手が復帰してからは、カープ観戦は勿論ですが、翌朝の新聞を見る事が楽しくなっています。これまで以上にカープの応援に熱が入っているのは私だけではないと思います。監督をはじめ、選手の皆さん方が日々、努力をされている結果であると同時に、永年に渡る球団の選手育成の成果だと思われませう。

ところで、当クラブに於いては、クラブ運営について、過去に何回か議論した経緯がございませうが、来年20周年を迎える事が出来る状況になっています。これも偏に会員の皆さん一人ひとりの努力は勿論ですが、多くの仲間を支えられて来たものと感謝してございませう。

今年度は、カープと共に歩み、活動出来るよう期待したいと思ひませうし、崇徳高校の皆さんと共同で出来る行事があればと考えてございませうので、その時にはご協力をお願いいたひませう。以上で会長時間を終ひませう、ありがとうございました。



「2016年度活動報告と 2017年度活動方針」

崇徳高校インターアクトクラブ

顧問 鴨谷 祐子 先生
前会長 植田 紳太郎 様
会長 谷川 蓮 様

崇徳IACは安佐クラブが提唱クラブとなり発足したクラブで、週一回例会を開き、積極的に校外でのボランティア活動を行うなど目覚ましい活動実績を上げています。

前年度会長の植田紳太郎君と今年度会長の谷川蓮君がパワーポイントを使って報告を行うと共に顧問の鴨谷先生がクラブ活動としての総括を行ってくれました。

2017年度はNPOひゅーるぼんとの協働、献血活動、エコキャップ回収キャンペーン、太田川、京橋川清掃活動…などこの一年間の多彩な活動が報告されました。

特にロータリークラブの青少年プログラムであるIACに加わったことで、各種研修会への参加、研修会でのグループワーク、他校との親睦など、活動の範囲と密度を上げていることが報告から伺えました。

特に積極的に取組んだのが献血キャンペーンです。赤十字の血液センター見学と講習、毎週金曜日の紙屋町の献血ルーム前での献血呼びかけ活動。この活動では短時間ですが、毎回平均30名が呼びかけに応じてくれているとのこと。

こうした活動が評価され、献血PRの一環として湯崎知事との懇談にノートルダム清心とともに指名されたとのこと。

さらに、山陰での大雪の時、緊急献血の呼びかけがあり、崇徳IACは学校内で献血を募ったところ運動部などを中心に50名が献血バスでの採血に応じたという事で、これは新聞でも大きく取り上げられました。

今年度は実は部員が前年の20名から5名になるという事で、まず献血キャンペーンを中心に重点的な活動を行うという事です。

最後に鴨谷先生が安佐クラブの、IACの指導者研修、日韓交流、都道府県対抗男子駅伝等々で物心両面でのバックアップに感謝の言葉を述べられました。さらに、今年度は部員が少ないが、できる範囲で、献血活動を中心に行うので引き続きのご支援を、と締めくくられました。



7月27日(木) 第 852 回

本日のプログラム

「2016年度活動報告と
2017年度活動方針」

崇徳高校インターアクトクラブ

顧問 鴨谷 祐子 先生
前会長 植田 紳太郎 様
会長 谷川 蓮 様

幹事報告

1. BOX配布物

- 2017-18年度の在広ロータリークラブ会員名簿を配布しております。
- 夏の家族会ご出席の方へ当日の入場チケットを配布しておりますので枚数をご確認いただき、当日お忘れなくお持ち下さい。
- 地区大会本登録のご案内とプログラムを配布しております。ご出欠の回答は、回覧にてお願い致します。

2. 休会のお知らせ

- 8月7日(月) 広島廿日市RC

3. お知らせ

- 次回の例会は「夏の家族会(野球観戦)」です。8月2日(水)17:30よりマツダスタジアムの「ちょっとびっくりテラス」にて行います。尚、例会変更に基づき、8月3日(木)の例会はございませんので、お間違えのないようお願い致します。
- 8月11日(金)~16日(水)の間、事務局休局となります。
- 6月被選理事役員会にて、ベネファクターは直前会長が寄付者となり、\$1,000のうち各会員が4,000円ずつの補助をすることが決定されておりますが、8月分の会費請求で徴収をさせていただきますのでよろしくお願い致します。

ニコニコ箱

¥11,000 累計¥76,000

☆佐藤 恭子会員

崇徳高校 鴨谷先生、前会長 植田様、会長 谷川様、ようこそ。お話を楽しみにしております。

9月10日ゲバントホールでのピアノコスモコンサート、広島安佐RCの会員の皆様のご協力でタイの女子中学生への寄付ができます。ありがとうございます。来場者に安佐RCとの連掲を表示します。

会員記念日(7月)

☆誕生日おめでとうございます。

- 浮田 収会員(S30.7.3)

ありがとうございます。あつと言う間に53才!

☆創業日おめでとうございます。

- 浮田 収会員(株むさし S33.7.1)

60期設立59年、皆々様スタッフのお陰です。感謝です!



崇徳学園 I A C 募金

7月分

石丸 博昭・松岡 與吉・奥芝 隆
岡本 忠文・谷 勝美

合計 5,000円
総合計 103,000円